



太陽光パネル発電施設 (H27年度完成)

近年の農業全体を見渡すと、関係者共通の悩みだと思えます。当改良区でも例に漏れず、区域内の農業用水利施設の維持管理費に掛かる経費に悩んでおりました。このように、平成24年より電力の固定価格買い取り制度が開かれ、福島県、会津若松市の担当の方からの勧めも



会津東部土地改良区

「再生可能エネルギー」導入の取り組み

会津

地域に根ざした 水土里ネット



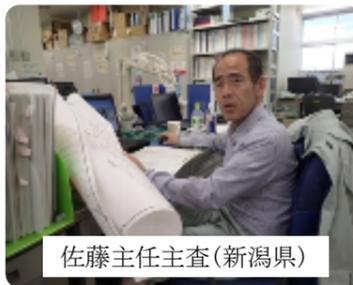
県内では珍しい水路の上にパネルがあります

あり、県内では珍しい水路の上を利用した「太陽光発電施設」を平成27年度に設置しました。通常は建物の屋根の上、平地や田の法面で設置されることも多いのですが、事業(農山漁村活性化プロジェクト交付金)の趣旨からこの箇所を設置となり、また、法定外水路との取り扱いは、行政との協議も多岐に及び色々と学ぶ事が出来ました。今後、当土地改良区はさらに地域資源を活かした再生可能エネルギーという課題と、農業用水利施設の維持管理、さらには農業の振興に役職員一丸となつて取り組んでまいります。

【会津東部土地改良区 添田啓子】



彌田技師(大分県)



佐藤主任主査(新潟県)



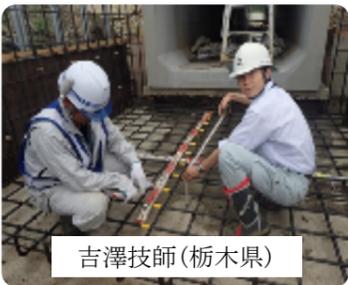
田口主任主査(滋賀県) 川上副主査(新潟県)



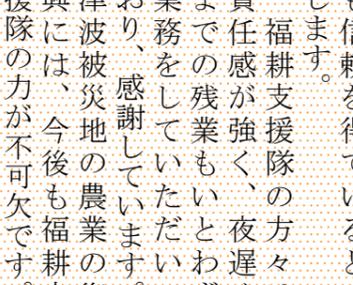
大野主任主査(愛媛県)



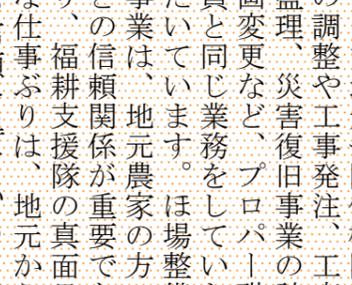
大澤技師(北海道)



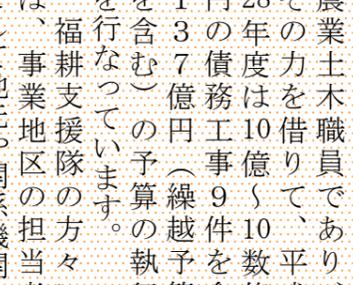
吉澤技師(栃木県)



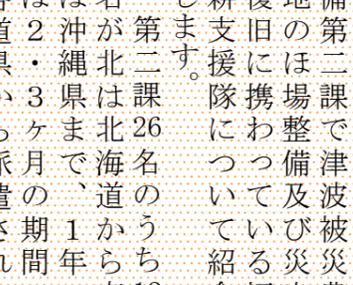
大澤技師(北海道)



阿保主査(青森県)



水澤主査(新潟県)



森技師(北海道)



棚原副主査(沖縄県)



相双農林事務所農村整備第二課で津波被災農地のほ場整備及び災害復旧に携わっている福耕支援隊について紹介いたします。第二課26名のうち12名が北は北海道から南は沖縄県まで、1年又は2・3ヶ月の期間で各道県から派遣された農業土木職員であり、その力を借りて、平成28年度は10億、10数億円の債務工事9件を含む137億円の予算の執行を行なっています。福耕支援隊の方々には、事業地区の担当者として地元や関係機関との調整や工事発注、工事監理、災害復旧事業の計画変更など、プロパー職員と同じ業務をしていただいています。ほ場整備事業は、地元農家の方々との信頼関係が重要であり、福耕支援隊の真面目な仕事ぶりは、地元からも信頼を得ていると感じます。福耕支援隊の方々には責任感が強く、夜遅くまでの残業もいとわず業務をしてくださる。津波被災地の農業の復興には、今後も福耕支援隊の力が不可欠です。

① 所属・氏名 農村整備課 豊田 晃大
② 神奈川県横浜市
③ 生物資源科学部
生物環境工学科
④ 福島県の震災復興の一助になりたいと思志望しました。ストックマネジメント事業の栗本地区と東根堰地区を担当しており、水路や頭首工の補修工事を担当しています。設計書の作成、工事の監督業務等、日々業務を行っています。早く業務に慣れ、来年度に迷惑をかけないような仕事をしたいです。

① 県南農林事務所 農村整備課 目黒 健
② 南会津郡南会津町
③ 農学部 生産環境科学科
④ 幼いころから身近な仕事だった農業に、何らかの形で貢献したいと思志望しました。ため池整備事業の釜池地区を担当しており、発注業務や監督業務を行っています。どんな失敗も成長の機会として前向きにとらえ、毎日少しずつ成長しています。

① 南会津農林事務所 農村整備課 薄葉 孝太郎
② いわき市
③ 理学部 生物科学科
④ 県の農業と、それを取り巻く環境をよりよいものにしたかったためです。中山間地域総合整備事業・南会津西部地区を担当しています。11月に農道の舗装工事が完了し、現在はほ場整備工事の担当をしています。自分なりの考え方や、やり方を仕事に活かせるようにしたいと思っています。

① 相双農林事務所 農村整備第二課 岡本 ゆきな
② 会津若松市
③ 食産業学部 環境システム学科
④ 大学での学びを、生まれ育った福島県のために生かしたいと思志望しました。復興基盤総合整備事業馬場西部地区を担当しており、設計書の作成や業務の監督、関係機関との協議を行っています。震災復興の最前線での仕事に、やりがいを感じています。業務に取り組み中で様々なことを吸収し、成長していきたいと思志望します。よろしくお願いします。

福耕支援隊情報

新規採用職員の紹介



「農空間」とは... 農村において繰り広げられる農業の営み、それを支える農地や水、人々の生活、そして、美しい自然に囲まれ長い間に培われた伝統・文化などが溶けあつた空間のことです。

編集後記 今年4月からの通勤も見慣れた風景になってきました。いわき合同庁舎の新川河川敷を自転車で走るのも好きですが、阿武隈川の限畔(わいはん)も好きです。来年も農空間をよろしく願います。(編集担当 大須賀)

今年4月からの通勤も見慣れた風景になってきました。いわき合同庁舎の新川河川敷を自転車で走るのも好きですが、阿武隈川の限畔(わいはん)も好きです。来年も農空間をよろしく願います。(編集担当 大須賀)

① 南会津農林事務所 農村整備課 薄葉 孝太郎
② いわき市
③ 理学部 生物科学科
④ 県の農業と、それを取り巻く環境をよりよいものにしたかったためです。中山間地域総合整備事業・南会津西部地区を担当しています。11月に農道の舗装工事が完了し、現在はほ場整備工事の担当をしています。自分なりの考え方や、やり方を仕事に活かせるようにしたいと思っています。

① 相双農林事務所 農村整備第二課 岡本 ゆきな
② 会津若松市
③ 食産業学部 環境システム学科
④ 大学での学びを、生まれ育った福島県のために生かしたいと思志望しました。復興基盤総合整備事業馬場西部地区を担当しており、設計書の作成や業務の監督、関係機関との協議を行っています。震災復興の最前線での仕事に、やりがいを感じています。業務に取り組み中で様々なことを吸収し、成長していきたいと思志望します。よろしくお願いします。